

魚津市の給与・定員管理等について

1 総括

(1) 人件費の状況（普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口 (22年度末)	歳 出 額 A	実 質 収 支	人 件 費 B	人 件 費 率 B/A	(参考) 21年度の人件費率
22年度	人 44,726	千円 18,486,651	千円 705,912	千円 3,064,350	% 16.6	% 18.5

(注)「普通会計」とは、全国統一的な基準で市町村と比較できるようにした統計上の会計区分をいいます。
人件費には、地方公務員法第3条に定める特別職の報酬を含みます。

(2) 職員給与費の状況（普通会計決算）

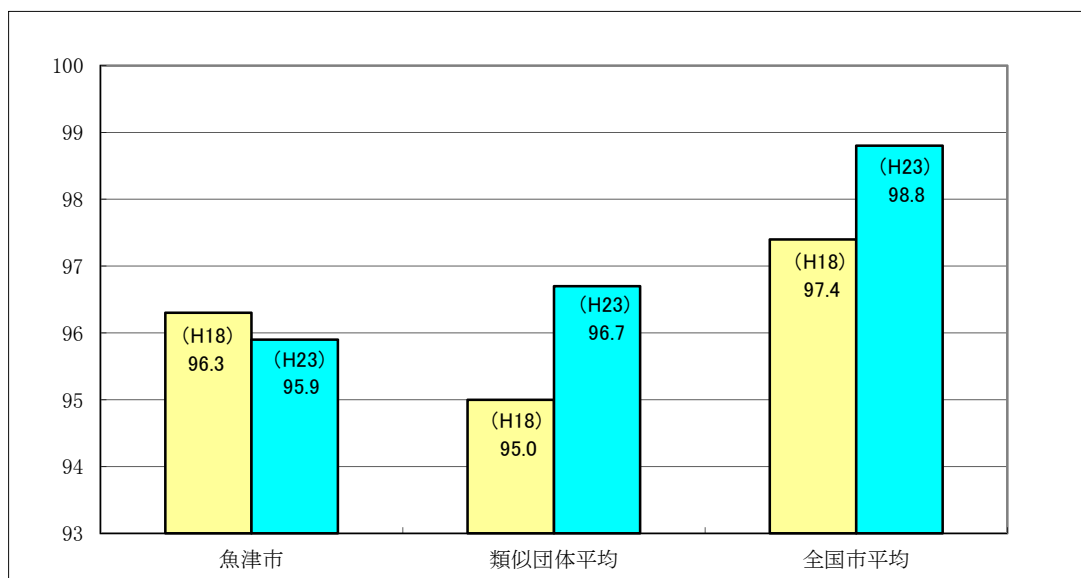
区 分	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給与費 B/A	(参考)類似団体平均 一人当たり給与費 千円
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
22年度	人 364	千円 1,326,052	千円 162,703	千円 472,217	千円 1,960,972	千円 5,387	千円 5,745

(注) 1 職員手当には退職手当を含みません。
2 職員数は、平成22年4月1日現在の人数です。

(3) 特記事項

特にありません。

(4) ラスパイレス指数の状況（平成23年4月1日現在）



(注)1 ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です。
2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものです。

2 一般行政職給料表の状況（平成23年4月1日現在）

(単位：円)

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級
1号給の給料月額	135,600	185,800	222,900	261,900	289,200	320,600	366,200
最高号給の給料月額	243,700	309,200	356,400	390,100	402,500	424,600	458,400

3 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況（平成23年4月1日現在）

①一般行政職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
魚津市	42.2 歳	322,500 円	353,729 円	342,915 円
富山県	44.0 歳	347,600 円	421,800 円	371,600 円
国	42.3 歳	327,205 円	-	397,723 円
類似団体	43.1 歳	325,607 円	384,184 円	351,717 円

②技能労務職

区 分	公務員					民間			参考 A/B
	平均年齢	職員数	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額	対応する民間の類似職種	平均年齢	平均給与月額	
				(A)	(国ベース)			(B)	
魚津市	49.10歳	43人	319,700 円	340,802 円	325,365 円	-	-	-	-
うち用務員	49.40歳	22人	320,800 円	336,774 円	325,116 円	用務員	53.8歳	209,700 円	1.6
うち自動車運転手	*	*	* 円	* 円	* 円	自動車運転手	51.2歳	266,900 円	*
富山県	51.1歳	288人	355,200 円	402,000 円	371,600 円	-	-	-	-
国	49.5歳	3689人	283,862 円	-	321,662 円	-	-	-	-
類似団体	49.歳	27人	309,198 円	335,585 円	322,040 円	-	-	-	-

※対象となる職員数が2名以下の場合は、個人情報保護の観点から該当欄を「アスタリスク(*)」とし、その他数値がない欄については、すべて「ハイフン(-)」としています。

区 分	参考		
	年収ベース(試算値)の比較		
	公務員	民間	C/D
魚津市	-	-	
うち用務員	5,155,500円	2,943,200円	1.8
うち自動車運転手	*	4,131,000円	*

※民間データは、賃金構造基本統計調査において公表されているデータを使用しています。(平成20～22年の3ヶ年平均)
 ※技能労務職の職種と民間の職種等の比較にあたり、年齢、業務内容、雇用形態等の点において完全に一致しているものではありません。

※年収ベースの「公務員(C)」及び「民間(D)」のデータは、それぞれ平均給与月額を12倍したものに、公務員においては前年度に支給された期末・勤勉手当、民間においては前年に支給された年間賞与の額を加えた試算値です。

③教育職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
魚津市	43.9 歳	315,900 円	321,500 円	315,900 円
富山県	44.11 歳	386,100 円	417,300 円	- 円
類似団体	42.9 歳	317,947 円	337,925 円	- 円

(注)1 「平均給料月額」とは、平成23年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均です。

2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものです。また、「平均給与月額(国ベース)」は、国家公務員の平均給与月額には時間外勤務手当、特殊勤務手当等の手当が含まれていないことから、比較のため国家公務員と同じベースで再計算したものです。

(2) 職員の初任給の状況（平成23年4月1日現在）

区 分		魚津市	富山県	国
一般行政職	大 学 卒	178,800円	178,800円	172,200円
	高 校 卒	144,500円	144,500円	140,100円
技能労務職	高 校 卒	137,200円	130,300円	—
	中 学 卒	125,400円	120,200円	—
消防職	大 学 卒	197,200円	—	—
	高 校 卒	158,100円	—	—

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額状況（平成23年4月1日現在）

区 分		経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大 学 卒	249,900円	286,400円	342,600円
	高 校 卒	—	—	289,200円
技能労務職	高 校 卒	—	—	268,600円
	中 学 卒	—	—	—
消防職	大 学 卒	—	—	—
	高 校 卒	—	263,300円	—

4 一般行政職の級別職員数等の状況

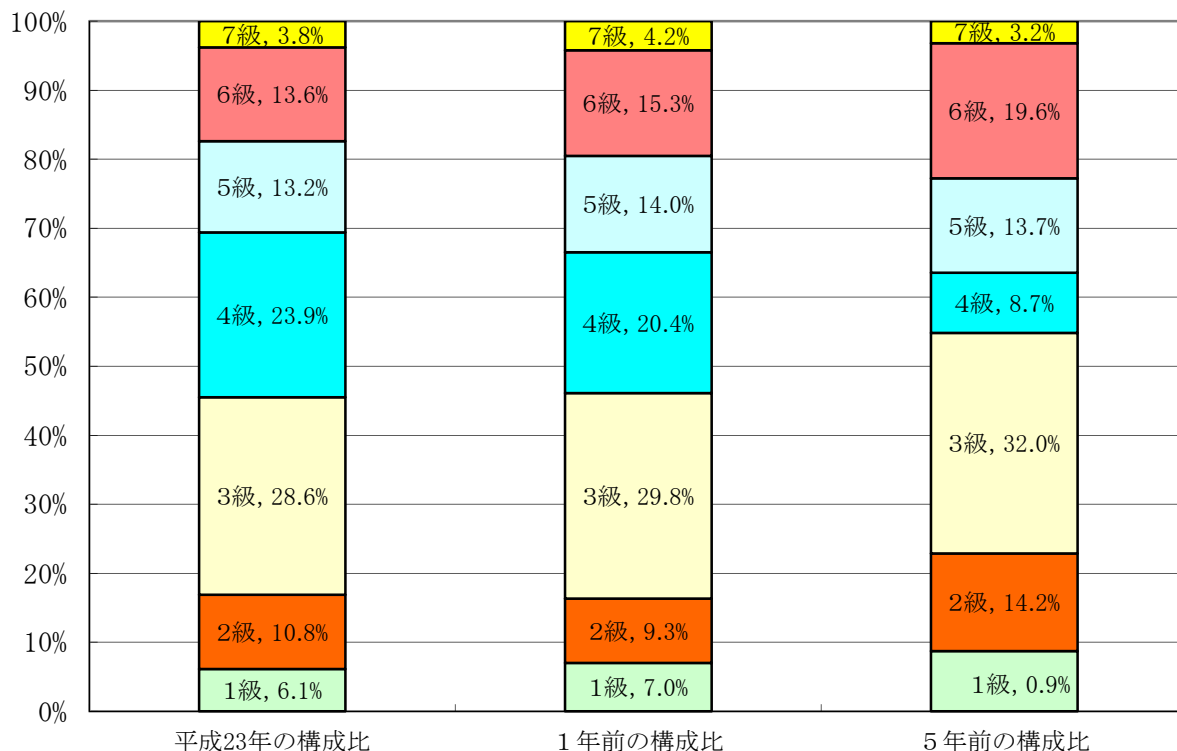
(1) 一般行政職の級別職員数の状況（平成23年4月1日現在）

区 分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1 級	主事・技師	13人	6.1%
2 級	主事・技師	23人	10.8%
3 級	主任	61人	28.6%
4 級	係長・主査	51人	23.9%
5 級	課長代理・副主幹	28人	13.2%
6 級	課長・主幹	29人	13.6%
7 級	部長・次長・参事	8人	3.8%

(注) 1 魚津市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。

2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。

一般行政職の級別職員数の推移



(2) 昇給への勤務成績の反映状況

平成19年4月から全職員を対象とした能力・業績に基づく人事考課を施行していますが、昇給区分に差を設けてはいません。

5 職員の手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当

魚津市	富山県	国
1人当たり平均支給額 (22年度) 1,379 千円	1人当たり平均支給額 (22年度) 1,642 千円	—
(22年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 勤勉手当 1.35 月分 (-) 月分 (-) 月分	(22年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 勤勉手当 1.35 月分 (1.45) 月分 (0.65) 月分	(22年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 勤勉手当 1.35 月分 (1.45) 月分 0.65 月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~15%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~20% ・管理職加算 15~25%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~20% ・管理職加算 10~25%

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合です。

【参考】 勤勉手当への勤務実績の反映状況 (一般行政職)

平成19年4月から全職員を対象とした能力・業績に基づく人事考課を施行していますが、勤勉手当に差を設けてはいません。

(2) 退職手当（平成23年4月1日現在）

魚津市			国		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	23.50 月分	30.55 月分	勤続20年	23.50 月分	30.55 月分
勤続25年	33.50 月分	41.34 月分	勤続25年	33.50 月分	41.34 月分
勤続35年	47.50 月分	59.28 月分	勤続35年	47.50 月分	59.28 月分
最高限度額	59.28 月分	59.28 月分	最高限度額	59.28 月分	59.28 月分
その他の加算措置			その他の加算措置		
定年前早期退職特例措置（2%～20%加算）			定年前早期退職特例措置（2%～20%加算）		
1人当たり平均支給額		23,420 千円			

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、22年度に退職した職員に支給された平均額です。

(3) 特殊勤務手当（平成23年4月1日現在）

支給実績（22年度決算）				1,785 千円
支給職員1人当たり平均支給年額（22年度決算）				18,984 円
職員全体に占める手当支給職員の割合（22年度）				16.1 %
手当の種類（手当数）				9 種類
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価	
行旅病人 死亡者取扱手当	社会福祉関係職員	行旅病人取扱業務	1,000円/件	
		行旅死亡人取扱業務	2,000円/件	
市税徴収事務手当	税務関係職員	徴収事務	日額 300円	
		滞納処分事務	日額 500円（滞納処分）	
感染症防疫手当	感染症の病原体の付着又は付着の疑いがある物件の処理及び消毒作業従事者	感染症の病原体の処理及び消毒作業	日額 500円	
鳥獣の死体処理及び危険害虫等駆除手当	鳥獣の死体処理及び危険害虫等駆除業務従事者	鳥獣の死体処理及び危険害虫等駆除業務	500円/件	
医療業務手当	診療及び医療の研究等従事者	診療及び医療の研究等業務	月額 12,000円	
薬剤散布手当	樹木への薬剤散布業務従事者	樹木への薬剤散布業務	日額 500円	
保健福祉業務手当	社会福祉関係職員	保健業務で相当に劣悪と認められる環境の家庭への訪問業務	日額 500円	
消防業務 手当	消防業務従事者	救急業務（救急救命士以外）	300円/1回	
		救急業務（救急救命士）	600円/1回	
		海難救助活動業務	1,500円/1回	
		火災消化活動業務	250円/1回	
変則勤務手当	変則勤務従事者	変則勤務	月額 3,000円	

(4) 時間外勤務手当

支給実績（22年度決算）	68,086 千円
職員1人当たり平均支給年額（22年度決算）	169 千円
支給実績（21年度決算）	64,639 千円
職員1人当たり平均支給年額（21年度決算）	158 千円

(5) その他の手当（平成23年4月1日現在）

手 当 名	内容及び支給単価		国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 (22年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (22年度決算)
扶養手当	配偶者	13,000 円	同	—	35,959 千円	209,063 円
	配偶者以外	6,500 円				
	満15歳以上22歳までの子1人についての加算	5,000 円				
住居手当	借家	月額11,000円を超える家賃を支払っている職員に対し、負担している家賃の額に応じて最高27,000円まで支給	異	基準となる家賃額	8,570 千円	158,703 円
	自家	世帯主 2,500円/月 (ただし、購入・新築後5年以内)				
通勤手当	交通機関等利用者は運賃相当額 (最高限度額) 55,000円/月 自動車等の利用者は使用距離に応じて 2,600円～35,000円/月		異	距離段階区分ごとの金額	16,211 千円	56,484 円
管理職手当	部長	66,400 円	異	区分ごとの金額	29,039 千円	537,759 円
	次長	57,500 円				
	参事	53,100 円				
	課長	47,800 円				
	主幹	37,400 円				
	課長代理	31,700 円				
休日勤務手当	祝日及び年末年始の休日に勤務する者 勤務1時間あたりの給与額×1.35×勤務時間		同	—	15,600 千円	400,000 円
夜間勤務手当	午後10時から翌日の午前5時までの間に勤務する職員 勤務1時間あたりの給与額×0.25×勤務時間		同	—	3,680 千円	92,000 円
宿日直手当	宿日直勤務をする職員 勤務1回 4,200円		同	—	1,075 千円	7,678 円
管理職員特別勤務手当	管理職手当支給対象職員が、臨時又は緊急の必要等により週休日等に勤務した場合に支給 ・6時間以下の場合 1回 4,000～10,000円 ・6時間超の場合 1回 6,000～15,000円		同	—	123 千円	15,375 円

6 特別職の報酬等の状況（平成23年4月1日現在）

区 分		給 料		月 額		等
給 料 報 酬	市 長	932,000	円	(参考)類似団体における最高/最低額		
	()	()	()	940,000	円/	259,000 円
	副 市 長	748,000	円	750,000	円/	249,000 円
	()	()	()			
	議 長	480,000	円	545,000	円/	230,000 円
	()	()	()			
報 酬	副 議 長	430,000	円	474,000	円/	200,000 円
	()	()	()			
報 酬	議 員	400,000	円	450,000	円/	180,000 円
	()	()	()			
期 末 手 当	市 長	(22年度支給割合)				
	副 市 長	3.10	月分			
期 末 手 当	議 長	(22年度支給割合)				
	副 議 長 議 員	3.10	月分			
退 職 手 当	市 長	(算定方式)		(1期の手当額)	(支給時期)	
	副 市 長	退職した日の給料月額×5×勤続年数	18,400千円	任期毎	任期毎	
		退職した日の給料月額×2.8×勤続年数	8,265千円	任期毎	任期毎	

(注) 1 給料及び報酬の()内は、減額措置を行う前の金額です。

2 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期(4年=48月)勤めた場合における退職手当の見込額です。

7 職員数の状況

(1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

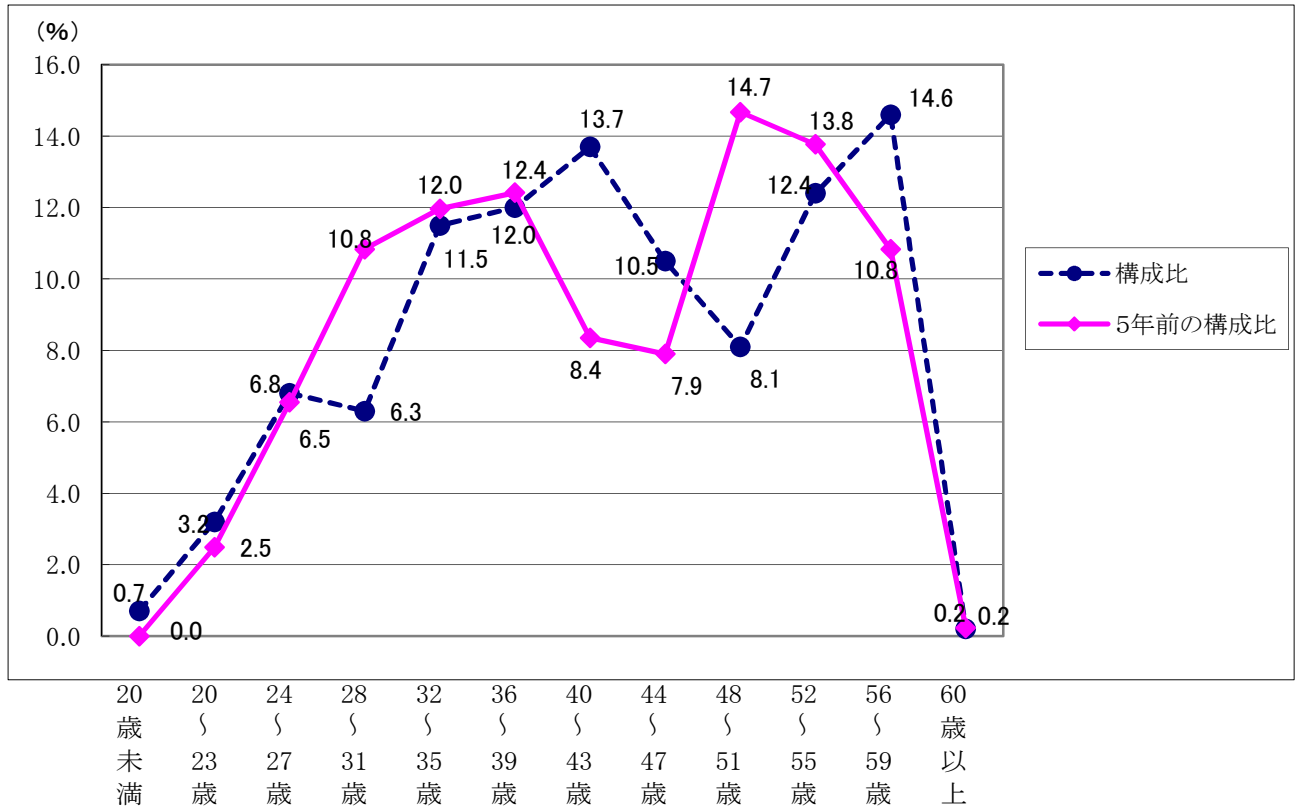
(各年4月1日現在)

部 門		職 員 数		対前年 増減数	主 な 増 減 理 由	
		平成23年	平成22年			
普 通 会 計 部 門	一 般 行 政 部 門	議会	5	5	0	育児休業・病気休職者部付け 業務の充実 育児休業者不補充 特別会計へ移動
		総務	74	71	▲3	
		税務	17	20	▲3	
		農水	19	19	0	
		商工	8	8	0	
		土木	34	35	▲1	
		民生	91	93	▲2	
		衛生	16	15	1	
	計	264	266	▲2	<参考> 人口1万人当たり職員数 59.03 人 (類似団体の人口1万人当たり職員 72.43 人)	
	教育部門	52	53	▲1	退職者不補充	
	消防部門	47	46	1	業務の充実	
	小 計	363	365	▲2	<参考> 人口1万人当たり職員数 81.16 人 (類似団体の人口1万人当たり職員 94.86 人)	
公 営 企 業 等	水 道	11	11	0	事業の縮小 業務の充実	
	下水道	11	14	▲3		
	その他	26	24	2		
	小 計	48	49	▲1		
合 計		411 [475]	414 [475]	▲3	<参考> 人口1万人当たり職員数 91.89 人	

(注) 1 国の定員管理調査の基準による数値であり、当初予算に計上された人数と一致しません。

2 []内は、条例定数の合計です。

(2) 年齢別職員構成の状況（平成23年4月1日現在）



区分	20歳未満	20歳～23歳	24歳～27歳	28歳～31歳	32歳～35歳	36歳～39歳	40歳～43歳	44歳～47歳	48歳～51歳	52歳～55歳	56歳～59歳	60歳以上	計
職員数	3人	13人	28人	26人	47人	49人	56人	43人	33人	51人	60人	1人	410人

(3) 職員数の推移

(各年4月1日現在)

部門別	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	過去5年間の増減数(率)
一般行政	281人	273人	262人	270人	266人	264人	-17人(93.9 %)
教育	68人	67人	67人	53人	53人	52人	-16人(76.4 %)
消防	46人	46人	46人	46人	46人	47人	1人(##### %)
普通会計	395人	386人	375人	369人	365人	363人	-32人(91.8 %)
公営企業等会計	49人	52人	53人	50人	49人	48人	-1人(97.9 %)
総合計	444人	438人	428人	419人	414人	411人	-33人(92.5 %)

(注) 各年における職員数は、定員管理調査において報告した部門別職員数です。

8 公営企業職員の状況

(1) 水道事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

区 分	総費用 A	純損益又は実 質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考) 21年度の総費用に占 める職員給与費比率
	千円	千円	千円	%	%
22年度	517,662	69,501	73,578	14.2	15.1

区 分	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給与費 B/A	(参考)市町村 一人当たり給与費
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
	人	千円	千円	千円	千円	千円	千円
22年度	11	44,492	8,037	16,310	68,839	6,258	6,443

- (注) 1 職員手当には退職給与金を含みません。
2 職員数は、平成23年3月31日現在の人数です。

イ 特記事項

特にありません

② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況（平成23年4月1日現在）

区 分	平均年齢	基本給	平均月収額
魚 津 市	43.7 歳	328,185 円	449,449 円
団 体 平 均	45.6 歳	362,100 円	535,892 円

(注) 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含みます。

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

魚津市(水道事業)	魚津市(一般行政職)	団体平均
1人当たり平均支給額(22年度) 1,483 千円	1人当たり平均支給額(22年度) 1,379 千円	1,510 千円
(22年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 勤勉手当 1.35 月分 (-)月分 (-)月分	(22年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 勤勉手当 1.35 月分 (-)月分 (-)月分	
(加算措置の状況)	(加算措置の状況)	
職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~15%	職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~15%	

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合です。

イ 退職手当（平成23年4月1日現在）

魚津市(水道事業)			魚津市(一般行政職)			団体平均
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年	1人当たり 平均支給額
勤続20年	23.50 月分	30.55 月分	勤続20年	23.50 月分	30.55 月分	
勤続25年	33.50 月分	41.34 月分	勤続25年	33.50 月分	41.34 月分	
勤続35年	47.50 月分	59.28 月分	勤続35年	47.50 月分	59.28 月分	
最高限度額	59.28 月分	59.28 月分	最高限度額	59.28 月分	59.28 月分	
その他の加算措置			その他の加算措置			
定年前早期退職特例措置（2%～20%加算）			定年前早期退職特例措置（2%～20%加）			
1人当たり平均支給額	26,842 千円		1人当たり平均支給額	23,420 千円		14,981 千円

（注）対象となる職員数が3名以下の場合、退職手当の1人当たり平均支給額は個人情報保護の観点から過去3年間に退職した職員に支給された平均額となっています。

ウ 特殊勤務手当

支給実績(22年度決算)	0 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(22年度決算)	0 円
職員全体に占める手当支給職員の割合(21年度)	0.0 %
手当の種類(手当数)	0種類

エ 時間外勤務手当

支給実績(22年度決算)	1,850 千円
職員1人当たり平均支給年額(22年度決算)	206 千円
支給実績(21年度決算)	1,664 千円
職員1人当たり平均支給年額(21年度決算)	185 千円

（注）時間外勤務手当には、休日勤務手当を含みます。

オ その他の手当（平成23年4月1日現在）

手当名	内容及び支給単価	支給実績 (22年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (22年度決算)
扶養手当	公営企業職員以外の職員と同様	1,758 千円	175,800 円
住居手当	公営企業職員以外の職員と同様	414 千円	103,500 円
通勤手当	公営企業職員以外の職員と同様	283 千円	40,457 円
管理職手当	公営企業職員以外の職員と同様	1,258 千円	629,064 円
宿日直手当	公営企業職員以外の職員と同様	298 千円	37,275 円